

# 令和5年度 研究の概要

A5①グループ

㊟ 村雲小 小林篤史

㊟ 筒井小 高尻朋弥

旭丘小 中村崇人

## 数学的に考える力の育成

### —5年「平均とその利用」の指導を通して—

#### 1 単元の目標

平均について、その意味や求め方を理解し、いろいろな場面で平均を調べたり平均を使って考えたりすることを通して、その理解を深めるとともに生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### 2 単元を通して目指す児童像

学んだことを振り返り、それを身の回りの生活の事象に活用することができる児童

#### 3 手立て

手立て① 「考えてみたい」を引き出す工夫

理解しやすい日常の場面を設定し、算数を使わず解決すると不都合が生じる経験をさせる。その後、「〇〇だったらできそうですか」と発問することで、「考えてみたい」とその単元で解決したいことを見付けることができるようにする。

手立て② 解決した結果を統合するための工夫

学んだことを活用できるかを確かめる問題「ジャンプ問題」を提示する。その後、前時までの共通点や相違点を見付けさせたり、解決方法を比較させたりすることで、「既習の考え方が使えた」と解決した結果を統合することができるようにする。

#### 4 検証方法

手立て① 中津川野外学習の経験からカレーライスの配膳の写真を提示する。3種類のカレーライスの配膳の様子を見せ、「配膳が平等ではない」ので、平等にはするにはどのように解決したらよいかを考えさせることでその単元で解決したいことを見付けることができたか、児童の解決の様子や記述から検証する。

手立て② 本時の問題を解決した後、「ジャンプ問題」を提示する。「ジャンプ問題」を解決する中で、本時の問題の解決方法と比較し、共通点や相違点に着目させることで解決した結果を統合することができたかを児童の学習の記述から検証する。

5 単元計画

【第1時】 手立て①



このカレーライスの分け方は平等ではありません。

どのように分けたら平等になりますか。



3つとも同じ量にすればいいと思います。

おたまを使ったら平等に分けれそうですか。



全ての重さを同じにしないと平等ではからできません。

計りを使えば、平等に分けれそうですか。



すべての重さが分かればそれを3等分すればできそうです。



じゃあわり算で求められそうだね。

【第2時】 手立て② ~ジャンプ問題提示後~



これは今日習ったことが使えそう。

どこが使えそうですか。



すべての量を個数で割るところです。



0が入っていても平均が使えるところですよ。

【第6時（最終）】

どこの都道府県に住んでみたいのかを次の資料を基に考えてみましょう。



資料からどのように考えますか。



降水量が少ないところに住みたいな。



1年間の降水量の平均を求めれば・・・。



0が入っていても平均で学んだことを使えば求められそう。